（５）　工場、倉庫、市場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
主体構造部	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	39,390	鉄筋〇・〇八四トン、コンクリート〇・八一立方メートル延べ床面積一・〇平方メートル当たり鉄骨〇・〇五七トン、				延べ床面積
					装備	1.20 ← 50ｔクレーン程度のもの	1.0 20ｔクレーン程度のもの	→ 0.95 装備のないもの	
					階高	1.15 ← 6ｍ程度のもの	1.0 4ｍ程度のもの	→ 0.95 3ｍ程度のもの	
					柱間	1.10 ← 7ｍ程度のもの	1.0 6ｍ程度のもの	→ 0.95 4ｍ程度のもの	
					壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.60㎡程度のもの）	1.0 普通のもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.20㎡程度のもの）	→ 0.95 小さいもの（延べ床面積1.0㎡当たり0.64㎡程度のもの）	
					地階	1.05 ← 地下２階のもの	1.0 地下１階のもの	→ 0.95 地階のないもの	
					軒高	1.05 ← 18ｍ程度のもの	1.0 16ｍ程度のもの	→ 0.95 10ｍ程度のもの	
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	
		鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝｛169,910×鉄骨使用量（単位ｔ）｝＋ ｛100,640×鉄筋使用量（単位ｔ）｝＋ ｛26,250×コンクリート使用量（単位㎥）｝		工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	
	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	23,660	コンクリート〇・六一立方メートル延べ床面積一・〇平方メートル当たり鉄筋〇・〇七六トン、				延べ床面積
					装備	1.10 ← 30ｔクレーン程度のもの	1.0 10ｔクレーン程度のもの	→ 0.95 装備のないもの	
					階高	1.10 ← 6ｍ程度のもの	1.0 4ｍ程度のもの	→ 0.95 3ｍ程度のもの	
					柱間	1.10 ← 7ｍ程度のもの	1.0 5ｍ程度のもの	→ 0.95 4ｍ程度のもの	
					壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.60㎡程度のもの）	1.0 普通のもの（延べ床面積1.0㎡当たり1.20㎡程度のもの）	→ 0.95 小さいもの（延べ床面積1.0㎡当たり0.64㎡程度のもの）	
					地階	1.05 ← 地下２階のもの	1.0 地下１階のもの	→ 0.95 地階のないもの	
					軒高	1.05 ← 15ｍ程度のもの	1.0 12ｍ程度のもの	→ 0.95 10ｍ程度のもの	
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	
	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝｛100,640×鉄筋使用量（単位ｔ）｝＋ ｛26,250×コンクリート使用量（単位㎥）｝		工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	

鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数 ＝｛100,640×鉄筋使用量（単位ｔ）｝＋ ｛26,250×コンクリート使用量（単位㎥）｝				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの
鉄骨造	鉄骨の使用量が明確でない建物	耐火被覆あり		17,490	〇・〇九二トン延べ床面積一・〇平方メートル当たり鉄骨	装備	1.30 ← 20ｔクレーン程度のもの	1.0 10ｔクレーン程度のもの	→ 0.90 5ｔクレーン程度のもの
			錆止め塗装のもの	18,680		階高	1.40 ← 10m程度のもの	1.0 4.5m程度のもの	→ 0.90 3.5m程度のもの
		耐火被覆なし		15,630		柱間	1.40 ← 20m程度のもの	1.0 12m程度のもの	→ 0.90 6m程度のもの
			錆止め塗装のもの	16,810		規模	1.06 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの
			亜鉛めっき加工のもの	20,960			（注）1.12を上限、0.91を下限とする。		
						工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 単純なもの
	鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 （算式） 標準評点数＝Ａ×鉄骨使用量（単位ｔ） Ａ：耐火被覆ありのもの 190,210 耐火被覆ありで錆止め塗装のもの 203,080 耐火被覆なしのもの 169,910 耐火被覆なしで錆止め塗装のもの 182,780 耐火被覆なしで亜鉛めっき加工のもの 227,910				規模	1.06 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの
							（注）1.12を上限、0.91を下限とする。		
						工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 単純なもの
コンクリートブロック造				9,880	一方メートル当たり…〇・〇六平方メートル延べ床面積一・〇平方メ	階層数	1.10 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの	→ 0.90 平家建のもの
						階高	1.30 ← 6ｍ程度のもの	1.0 4.5m程度のもの	
						壁厚	1.20 ← 20cm程度のもの	1.0 15cm程度のもの	
屋根構造	鉄筋コンクリート造			5,900	当たり一・〇平方メートル建床面積一・〇平方メートル				
	気泡コンクリート板	150mm 厚		6,890					
		125mm 厚		5,980					
		100mm 厚		5,190					
		75mm 厚		4,670					
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚		10,860					
		40mm厚（リブ付）		7,370					
	軽量コンクリート打	大角型波鋼板（捨型枠のもの）1.6mm厚		7,460					
		角型波鋼板（捨型枠のもの） 1.2mm厚		6,130					
		ラスシート（捨型枠のもの）		5,320					